日常から離れて
宿に籠る。

菊乃屋

昭和43年、山深い峰野の地に
夫婦二人で暖簾を掲げました。
創業より半世紀余り。
先代から受け継いだのは
建物でも料理でもなく、
静かなおもてなしの心だった。
地元の山の幸、湧き出る温泉、
そして変わらぬ景色。
菊乃屋はこれからも、
ただそこにあります。

お料理

山の恵みを、そのまま食卓へ。

女将から受け継いだ一皿が、今日もここに並びます。
峰野の四季が、そのまま食卓に載ってくる。
春は芽吹いたばかりの山菜、秋は香り高いきのこ。
朴葉の上で焼く味噌の香りが、夕餉の始まりを告げる。
清流から揚げた岩魚は、シンプルに塩だけで。
派手さはないが、また来たくなる味があります。

詳しくはこちら ▸

お部屋

山に向いた、10の部屋。

全10室の、小さな宿です。
山を向いた窓と、板張りの廊下。
余計なものは置かない。
夜になれば、街の灯りは届かない。
聞こえるのは、風と沢の音だけ。
朝、障子を開ければ、山がすぐそこにある。
それだけで、ここに来た理由になります。

詳しくはこちら ▸

お風呂

深沢の山から引く、小さな温泉。

内湯と、森に面した露天。
広くはないが、湯の質は本物。
夜は虫の音、朝は鳥の声。
ゆっくりと体を沈めてください。
肌に触れた瞬間、やわらかさがわかる。
長く浸かっていられる湯だと、常連の客は言う。
山の夜に、これ以上のものはいりません。

詳しくはこちら ▸

館内案内

アクセス

よくある質問

お知らせ

2026.07.18
夏の山菜プランのご案内 フキ・たけのこなど旬の山菜料理をご用意しております！

2026.04.05
ゴールデンウィークの予約受付を開始しました。お早めにご予約ください。

2026.02.10
物価高による価格改定のご案内。

菊乃屋

☎ 011-206-8836
ご対応時間　9：00〜18：00
✉ お問い合わせ

©Kikunoya Ryokan